

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

香川県三豊市 西香川病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	3	-	訓	臨
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
60,480	11,789	非該当	非該当	20:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
-	90	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
60	-	150
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
-	90	90

グラフ凡例	
■	当該病院値(当該値)
—	類似病院平均値(平均値)
[ ]	令和6年度全国平均

## 経営強化に係る主な取組(直近の実施時期)

機能分化・連携強化 (従来の組織・ネットワークを基盤)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	平成18
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

主に慢性期医療、介護、リハビリテーションに重点をおき、病院の特色としてはユニットケアの考え方を取り入れ、その人らしい生活ができるように対応している。その中でも認知症医療においては、県より認知症疾患医療センターの指定を受け、充実した支援体制による専門的診断および治療を行っている。また、「認知症を考える会」として地域講演会などの啓蒙活動等を通して、認知症に対する施策を進めている。  
また、精神科病棟に加え、医療養病棟および回復期病棟もあり、受傷した方が住み慣れた地域や在宅での暮らしが続けられるように、地域の中核的医療施設となっている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

平成18年度から三豊・観音寺市医師会との指定管理者制度を導入しており、現在利用料金制となっている。経営収支比率は1.1ポイント減となっているが、類似病院の下限と比較すると横這いの推移で維持できている。病床利用率94.9%とわずかに低下しているものの、入院収益および外来収益とも過去5年での最高値となっている。今後も診療報酬加算など工夫しながら収益の維持・増加に努めていく。また入院および外来患者あたりの収益が増加傾向にあると業務量も増えマンパワー不足も懸念される。しかし、現在職員給与費医療収益比率は横這い～低下となっていることと、指定管理者運営であるメリットを活かし状況を鑑みて人員増などの配置を検討していく。

### 2. 老朽化の状況について

築後42年経過しており、有形固定資産減価償却率は上昇傾向にある。三豊市公共施設長寿命化指針における鉄筋コンクリート造の目標使用年数は65年としているため、修繕なのか改修工事なのか、各建物のなかでも5年～10年先から逆算しながら行っていく必要がある。

器械備品、特に医療機器は高額かつ耐用年数の短さから減価償却率は変動が大きい。そのため、類似病院と比較して数値が高くになっているが、5～6年で更新しており実際令和4年度は類似病院平均値より低くなっているため、気にする値ではないと考える。今後も医療機器においては適切な保守点検を行いながら、医療水準を維持するために必要な時期に必要な更新を検討していく。

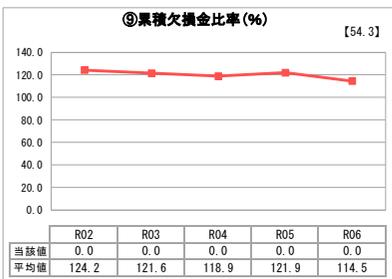
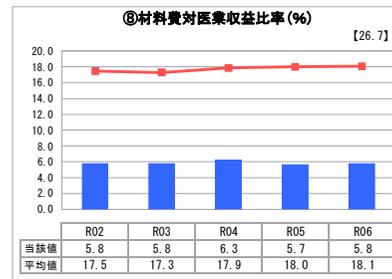
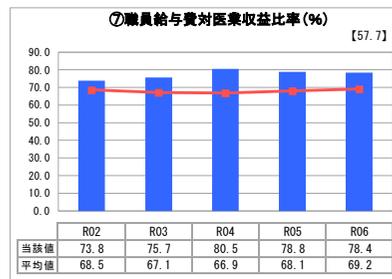
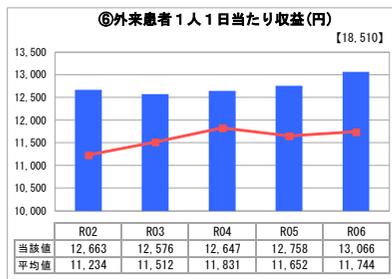
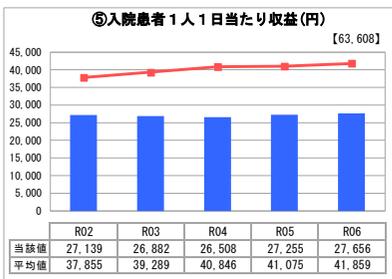
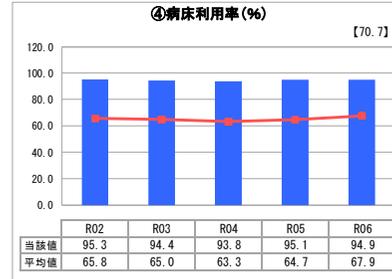
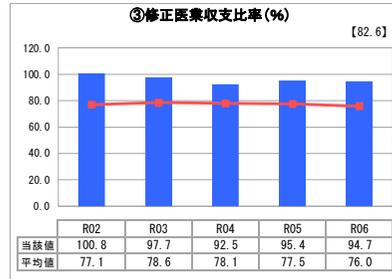
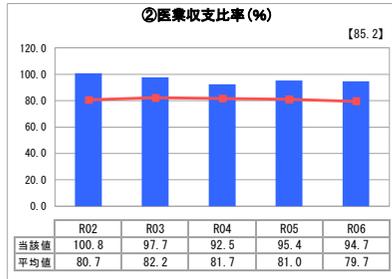
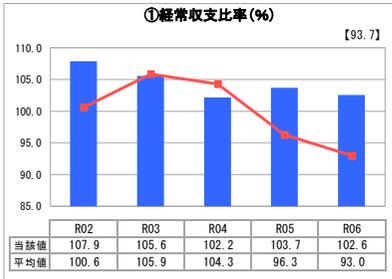
### 全体総括

令和5年度から比較すると経営収支、医療収支比率など各指標の数値は、わずかに低下傾向にあるが、類似医療機関と比較しても概ね健全な水準を保っており、収支も黒字で経営は問題ないと考えられる。また入院および外来患者1人1日あたり収益は増加傾向にあるため、引き続き診療報酬の算定また加算等に工夫や意識を向けていければと考える。

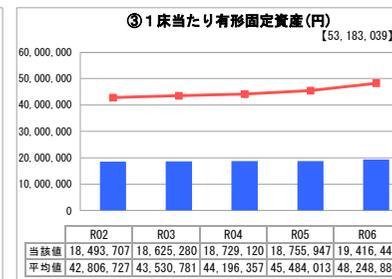
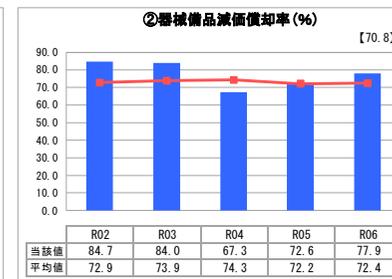
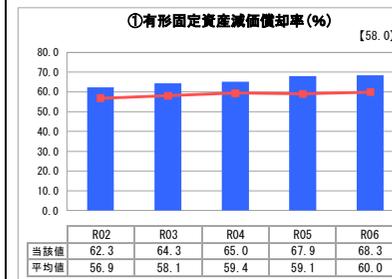
また築年数や固定資産の減価償却率からみても、今後の設備投資費用は増加し、医療機器更新の財源、発生する減価償却費などで経営圧迫の可能性もある。

現時点では令和9年度までは指定管理者制度による管理運営が決められているため、引き続き指定管理者と経営の効率化、収支の改善に取り組む。公立病院経営強化プランによる様々な指標を数値化し、経営に加えて、地域に必要な医療を提供していけるように努める。

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。